
水月ノ心 愛をください

藍色ありす

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

水月ノ心 愛をください

【Nコード】

N3770G

【作者名】

藍色ありす

【あらすじ】

私はロボット、お父さんの娘になるはずの…。

水月それは水の中の月。水月それは偽りの月。水月それは本物にならない月。

そして私も水月…。

ここはドーム型の箱庭、天井はガラスで月がよく見える。

私は月を見ていた、本当の月ではない、湖に映る偽物の月、水月を見ていた…。

「ナニヲミテルノ？」

赤いリボンをつけた5歳ぐらいの女の子が私に聞く、

「水月だよ。私たちと同じ偽物の月…」

苦笑いしながら私は立ち上がる。

「スイゲツ？」

その女の子は首をかしげて湖を見る。

私はドアを開けお父さんのいる研究室に向かう。

廊下には私の足音しか聞こえない。

私の名前は33-1初めのロボット、

お父さんの死んだ娘のミサの形をし、ミサの声をし、ミサの心を持った成長するロボット、

それが私 33シリーズ。

もう10体以上作られているが、今いるのは私とあの子33-18と、33-3。

他の子はもういない、たぶん33-18もうすぐ…。

私は偶然にも心を持っていただからまだココに居れる。

心がないとすぐ捨てられる。人間に近ずかないと捨てられる。

「私はいつまで…。」

思わず口に出してしまった。

いつか私は捨てられる。成長しないから…、たとえ心を持っていて

も。

きずけば研究室の前までできていた、音もなくドアが開く。

「お父さん、33-18の声が変だよ…。」

返事はない、ただ書類に向かってぶつぶつ言っているだけ、私は部屋のまんなかにある筒状の水槽に手を当てる、中には10歳ぐらいの女の子、33-3が入っている。

「あなたには話すのに。」

この子はすべてである、心も声も体も。

あとは目覚めるだけ、それをお父さんは待っている。

「あなたが目覚めれば、私は…」

その時33-3が眼を開けた、微笑みを浮かべて…。

お父さんは書類を投げ捨てこっちにくる。

ドン 私を突き飛ばし33-3の前に立つ。

私は倒れ、消えていく意識の中お父さんを見る。

33-3はまだ笑っている。

「みさ、私のみさ。」

私が聞きたかった言葉、私が居たかった場所。

あの子が居る…。

「いや、いや、いやああああ。」

最後に私が見たのは、お父さんの冷たい眼と、

口だけで わ・た・し・が・ミ・サ、と言った33-3の姿だった…。

次に私が目覚めたのは白い壁の処分室だった、

明日には壊される、近くには33-18、虚ろな眼で

「スイゲツ、ニセモノ？ワタシモ？」と聞く。

「そう、私たちは…ニセ・モ・ノ…」

お父さんの冷たい眼、近くには33-3いや、ミサが居る。

「みさ…。お前の姿をした人形はもう壊すからな。」

優しい笑い、優しい声。

ミサは悲しい笑みを浮かべる。

「おと・う・さん…」

33—1の言葉をさえぎるように処分室のドアがしまった。

その夜、ミサは処分室に来た、最後に一目33—1を見ようと…。

「残念ね、あなたはミサになろうと頑張ったのに。」

33—1は眼を閉じたまま動かない、ミサはかまわず喋り続ける

「だけどね。本物になんてなれるはずがない、私はロボットでミサは人間ですもの…。」

ミサは悲しい笑みを浮かべると処分室のドアを閉める。

「あなたはあなたでいいの…。おやすみ水月。」

ミサがドアを閉めると、水月の瞳からきれいな雫が流れ出した心と共に…。

「ワタシハ。スイゲツ、ホンモノジャナクテイイノ?。」

水月の流れた心は、綺麗に月を映しだす。

(後書き)

小説、初投稿なので至らない所も多々あったと、思います…すみませんでした…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3770g/>

水月ノ心 愛をください

2011年1月3日23時30分発行